

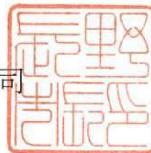


4 まち第 236 号  
令和 4 年 11 月 24 日

長野市中心市街地活性化基本計画評価専門委員会

委員長 竜野 泰一 様

長野市長 萩原 健司



もんぜんぶら座敷地の利活用の検討について（諮問）

のことについて、長野市執行機関の附属機関の設置等に関する条例に基づき、次のとおり貴委員会の意見を求める。

諮問の趣旨

もんぜんぶら座の在り方の検討については、平成 30 年 5 月 24 日付で貴委員会から「当面の課題」及び「長期的な課題」への対応を求める答申をいただきました。

「当面の課題」については、耐震補強を完了するとともに必要な防災設備の更新をしつつ利用者の安全を確保しています。

また、「長期的な課題」については、長野中央西地区市街地総合再生基本計画を策定し、新田町交差点周辺エリアの将来像を「市民活動と情報発信により中心市街地の結節点となる地域」とし重点プロジェクトの一つに「もんぜんぶら座敷地利活用推進」を位置づけました。

については、中心市街地の結節点として、民間活力導入の可能性も含め、もんぜんぶら座解体後の建物敷地の利活用及び当該施設の有する既存機能の取り扱い、また、新田町交差点周辺のまちづくりについて、意見を求めるものです。